

令和3年度舞鶴支援学校行永分校

「学校祭」参観に関わるお願い

京都府立舞鶴支援学校

校長 山本直之

夏の暑さが去り、朝夕の涼しさが心地よく感じられる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年度も新型コロナウイルス感染防止に努めながらの学校運営となっています。最近ではデルタ株への移行により若年層への感染が大きく広がり、子供たちの健康管理には敏感になりながらも2学期を迎えることができました。学校行事も時間短縮や人数制限をしながら締め付けを感じながらの実施となっています。10月に入り、緊急事態宣言及びまん延防止重点措置共に解除され、学校教育活動も円滑に行える環境になったとは言えまだまだ気を緩めることはできません。

そこで、行永分校の最も大きな行事の一つであります「学校祭」については、新しい生活様式を基本にした、ソーシャルディスタンスの確保や事前検温、マスクの着用、手指の消毒等を徹底した上で実施します。

本来なら大々的学習成果の発表の場として多くの方々に御参観いただきたいところではありますが、昨年度に引き続き家族の方のみをお招きして実施することといたしました。

日ごろから、行永分校を応援してくださっている皆様には大変申し訳ありませんが、主旨を御理解いただき御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

〈お問い合わせ〉

京都府立舞鶴支援学校行永分校

副校長 竹下 宗樹 TEL 0773-63-6700